



学校教育目標

- ・豊かな感性を育む生徒
- ・学ぶ意欲を育む生徒
- ・逞しい心身を育む生徒

夢はでっかく、根は深く

苫小牧市立明野中学校 校長 井内 宏 磨

カツカツカツ、ペンの音だけが響く教室に程よい緊張感が漂います。学年末テストに向かう生徒の顔は真剣そのもの。頑張る人の姿が、心を引き付けるのはなぜでしょう。

テストも終わってぶらっと教室をまわっていると、2年生はテストの返却をしていました。点数に一喜一憂する姿は今も昔も変わりません。ある生徒のもとに近づくと「点数は高くないけど、頑張った成果ができました。それがうれしくて……」と、笑顔一杯に話しかけてくれました。その子のご家族は、その子の頑張りを一緒に喜んでくれるご家庭なのだろうと想像すると、その子が**自分の頑張りを誇らしく思う**のも分かります。平均点には至らなかったのかもしれませんが、頑張ったことが結果になり成長した自分を実感できた。その子にとっては**点数以上に大きな意味のあるテスト(チャレンジ)**だったと思います。また、ある生徒は私の「どうだったの?」の問いに、「ちょっと……」と言葉少な。悔しさの滲んでいるその表情にその子の思いが伝わってきます。悔しいのは理想の自分があるから。「悔しかったら強くなれる。良い練習をしよう」、昔指導していた野球部の生徒に掛けた言葉を彼にも伝えたいと思います。次がある、頑張れ!

3年生の教室に向かうと、教科書を一通り終えて入試対策の学習をしていました。意外かもしれませんが、そこに受験に向かう悲壮感やピリピリとした過度の緊張感はありません。分からないところを教え合い、助け合いながらそれぞれの目標に向かっていく心のつながりを感じました。「早く行きたければ一人で行け、遠くへ行きたければみんなで行け」。それを体現する3年生を愛おしく思います。公立校の入試は3月5、6日、卒業式は14日、彼らがこれまで積み重ねてきた心のつながりを胸に存分に力を発揮し、力強く未来に羽ばたいてほしいと願ってやみません。

1年生は、総合的な学習の時間「職業調べ」の様子から。「将来は、スポーツライターになりたい」、「起業したいです」など、夢や目標を語る姿に入学当初のあどけなさから階段を一步一步上っている印象を受けました。

子供たちの65%は将来、今は存在していない職業に就く

(キャシー・デビッドソン氏(ニューヨーク市立大学大学院センター教授))

今後10年~20年程度で、半数近くの仕事が自動化される可能性が高い

(マイケル・オズボーン氏(オックスフォード大学准教授))

という将来予想もあります。変化の激しい時代だからこそ、子供たちには**芯の太い目標**(例えば、「〇〇を通して社会貢献したい」など)を持ち、**自分の得意を見つけ磨いてほしい**と思っています。

最後に、**3月はまとめの時期**と言われますが、まとめと同時に**目標設定や準備の時期**です。どうせ目標を立てるなら、自分を信じ、一步一步挑戦してみませんか。

可能性を秘めた225名一人ひとりに次の詩を送って、今月号を締めたいと思います。

第一歩

十里の旅の第一歩、百里の旅の第一歩、
同じ一歩でも覚悟がちがう。
三笠山にのぼる第一歩、富士山にのぼる第一歩、
同じ一歩でも覚悟がちがう。
どこまで行くつもりか。
どこまで登るつもりか。
目標が、その日その日を支配する。

後藤 静香

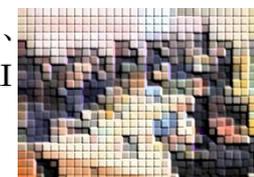


苦小牧の未来について考える

1月30日(火)、ソフトバンクの方を招き『ITリテラシー授業』を行いました。AI等の技術の向上により、生活がどのくらい便利に変わっていくかをシミュレートしたビデオを見てどの技術に興味をもったか、さらにどのように社会が変化していくかをグループ協議をしました。そして、自分たちがどのような社会で生きていくかを考え、なぜ人は学ばなければならないのかを考えることができました。

苦小牧は交通の要所であり、自動運転バスの実証実験やAIの集積基地建設の計画など、もしかしたら他の地域よりも進んでいるのかもしれません。そんな中で、本校生徒も将来、苦小牧で活躍する日が来るかもしれませんね。

興味のある方は、『すごい明日体感ドラマ』で検索していただくか、右のQRコードからサイトにお進みください。



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

4月から明中生！

1月26日(金)には、『**新生保護者説明会**』、2月16日(金)には、『**新生体験入学**』を行い、明野中学校でも新年度の準備が着々と進んでいます。



体験入学で来校した新生は、最初は緊張しているようでしたが、最後には緊張感も解け、すっかり明野中学校になじんでいました。

最初に、本校の校長から新生に向けて、激励の意を込めて気を付けてほしいことを中心にお話ししました。その後、2教室に別れ、体験授業を行いました。社会では『社会による時間、距離の定義について』、理科は『エタノールロケットの実験』を行いました。小学校での授業と違っていたのか、新生は楽しそうに課題や実験に取り組んでいました。

その後、体育館に戻って、中学校での学校生活について、担当の先生から詳しく説明を受けました。やはり一番気になるのは部活のことなのか、いくつか質問もありました。次に、本校の1年生から合唱『**怪獣のバラード**』を披露しました。先輩からのメッセージも心の響いたようです。

新1年生の入学を、お待ちしております。



これからのPTA活動について

1, 2年生の保護者の皆様には、さくら連絡網を使って、数回にわたり次年度以降のPTAについてご連絡させていただきました。コロナや家庭環境の変容から、ここ数年間は思うような活動ができませんでしたが、PTAは子ども達の教育環境の充実のために大切な組織であると考えています。しかし、お仕事の都合など協力したくてもできない保護者の方が増えていることも事実です。そこで、役員会では、持続可能なPTA活動の実現に向け、『**参加しやすく、負担の少ないPTA**』を目指して協議、検討を進めています。正式には『令和6年度PTA総会』で提案、審議となりますが、より多くの保護者の皆様にご理解、ご賛同をいただきたいと思っております。ご協力をお願いいたします。

3年生は、最後の勝負です！

【3年生の主な日程】

- 3月 5日(火) 公立高校入試(筆記)
- 6日(水) 公立高校入試(面接)
- 11日(月) 送別集会
- 12日(火) 卒業式 総練習
- 13日(水) 公立高校入試 追試験
- 14日(木) 第32回 卒業証書授与式
- 18日(月) 公立高校 合格発表

スクールカウンセラー、心の相談室について

【スクールカウンセラー】 上井 理絵 さん

(3月の来校日) 6日(水)、13日(水)

※11時30分～15時30分、これ以外は要相談

【心の相談室】 長嶺 晴恵 さん

千葉 恵 さん

基本は、火曜日～木曜日に来校します。

※9時30分～13時30分(変更しました)

※上記以外の時間をご希望の方は、ご相談ください。